

コミュニケーションモニタリング対応支援

チャット・メール・音声データの解析で、内部不正・情報漏えいを早期発見

不正や情報漏えいによる企業価値の毀損を防ぐためには、日常のコミュニケーションに表れる兆候を早期に検知し、能動的に対処することが重要です。近年はメールやチャットに加え、オンライン会議や通話などコミュニケーション手段が多様化しており、限られたリソースの中で効率的にリスクを把握する仕組みが求められています。

PwCリスクアドバイザリー合同会社は、AIを活用したコミュニケーションモニタリングにより、リスクの高いコミュニケーションを効率的に抽出・分析し、コンプライアンスリスクの早期発見、不正の抑止、被害拡大の防止を支援します。企業と従業員を守るためのモニタリング体制の構築をサポートします。

PwCのコミュニケーションモニタリングサービス

01 コミュニケーション データの収集	02 コミュニケーション データの分析	03 リスクの高いコミュニ ケーションの早期発見	04 不正兆候検知時の 初動対応・調査支援
• 豊富なデジタル フォレンジック業務実績に基づき、企業のコミュニケーションデータの保全、収集を支援 • 適切な機密データ管理のために整備されたインフラ環境におけるデータ管理 • 不正調査においても数多く使用されているレビュープラットフォームを使用したデータ処理を実施	• 数多くの不正調査経験において培われた不正予防や不正検知への知見を用いて、効果的に不正を検知する分析ロジックを作成 • 文面を分析するAI分析と、定量的な情報（日時、アドレス、キーワードなど）を分析するルール分析の2つを組み合わせた分析を実施	• AI分析および数多くの不正調査の経験により蓄積されたルール分析により、不正リスクの高いメールを抽出 • 抽出されたメールやチャットをチェックすることで不正リスクを早期に把握 • 使いやすいユーザーインターフェースとタグ機能などで効率的なレビューが実施可能	• 不正の兆候が検知、特定された場合は、数多くの不正調査の実績に基づき、初動対応への助言や調査支援を実施 • 当局出身者、公認会計士、ITの専門家などが対応方針の検討を支援 • 前後のメールなどのレビュー、追加証憑の確認、対象者へのヒアリングなど初期的な調査を支援

対応可能なコンプライアンスリスク

さまざまなコンプライアンスリスク（不正・不祥事リスク）に対し、主管部門におけるモニタリングを中心とした統制活動を強化することが可能です。以下は代表的なリスク例ですが、実際には各社の事業特性やご要望に応じて、対象領域やモニタリングの観点を柔軟に設計することができます。

会計不正

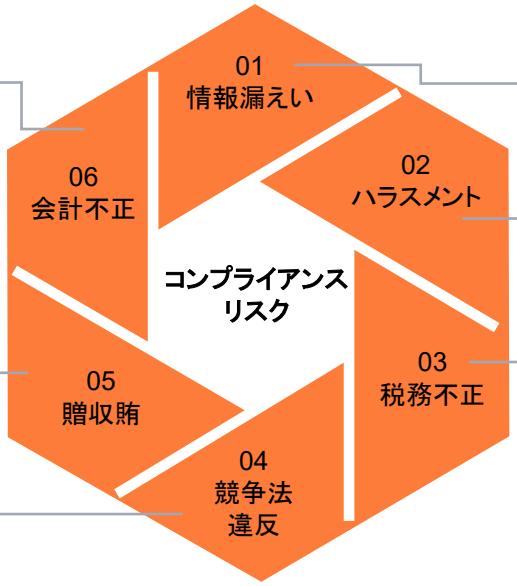
社内における不正の指示や証憑の改ざんの証跡の早期発見

贈収賄

公務員や外部関係者とのリスクの高いやり取りを検知

競争法違反（カルテル、談合、取適法違反）

競合他社・官公庁・中小受託事業者とのリスクの高いやり取りを検知



情報漏えい

社外とのコミュニケーションモニタリングを基に、外部への情報漏えいを早期に検知

ハラスメント

事案発覚後に当事者・関係者のコミュニケーションを確認し事実を正確に把握

税務不正

取引先との共謀による費用・検収に関する不適切なやり取りを検知

PwCのコミュニケーションモニタリングの特長

不正調査で培った知見やノウハウとテクノロジーを活用し、平時のモニタリングからリスク事象の検知、発生時の調査支援まで、一貫したコミュニケーションモニタリングを支援します。

1	AIとルールを組み合わせた効果的なコミュニケーション分析
2	経験豊富なメンバーによるスムーズな導入支援
3	安全・安心なコミュニケーションモニタリング環境の提供
4	テキストや画像データだけでなく音声データもモニタリング対応可能
5	平時のモニタリングから有事対応までシームレスに支援

本サービスに関するお問い合わせ

ご関心をお持ちの方は、お気軽にお問い合わせください。
Webサイトにて、本サービスの詳細も紹介しています。

お問い合わせ

サービス詳細

特記事項
PwCグループの監査クライアントである企業、ならびに監査法人やコンサルティング会社など、類似の専門サービスを提供する事業者におかれましては、本サービスをご提供することができません。誠に恐れ入りますが、ご理解のほど、何卒よろしくお願いいたします。

© 2026 PwC Risk Advisory LLC. All rights reserved. PwC refers to the PwC network and/or one or more of its member firms, each of which is a separate legal entity. Please see www.pwc.com/structure for further details.